



こども発達支援センター青空 第1回 ご家族向け研修

早期の気づきと発達支援

～療育をスタートするにあたり、基本を確認します～

こども発達支援センター青空
藤原 真由美



本日の予定

- 1 事務連絡
- 2 療育について
- 3 早期の気づきと発達支援



1 事務連絡

- 療育日程について
- 受給者証について
受給者証の原本の提出がまだの方は、面談時にご持参ください。また、変更や更新がありましたら、新しい受給者証をご持参ください。
- 利用料の引き落としについて
毎月利用月の翌月27日になります。初回引き落としは依頼書の提出時期でまとめた引き落としになる場合があります。



駐車場について



フェンス沿いに3台分の駐車スペースがあります



来所の際はインターホンを鳴らしてください



青空のスタッフ紹介



どうぞ、よろしく
お願いいたします。

梶中 柘寺 畑
原野 植田
紙屋 藤原

担当スタッフについては療育初日
にご案内をさせていただきます。

2 療育について



療育とは～発達支援～

- 訓練や指導をして、できないことをできるようにすること、課題や問題を解決することが目的ではありません
- こどもの発達に合わせて、こどもができるところを見つけながら、家族の関わりや、まわりの関わりを調整していき、こどもが健やかに成長していく基盤を作る
- 問題を予防し

「社会的に自立していくことをめざす」

保育・教育との違い

- 保育や教育では、その時期に教えなければならないカリキュラムがあり、それを学ばせるためにどうしたらいいかを考えていく
- 療育は、その子にあったオーダーメイドのカリキュラムを考え、生活全般に必要なスキルを支援していく



療育の内容について

- 同じ年齢やきょうだいであっても取り組む内容は、一人一人違う
- その子に合わせた目標を設定し、それに合わせた支援を行う
- 目的はこども一人一人が「自分のできることを自分でやることで自信や自己肯定感をもって生活する」こと



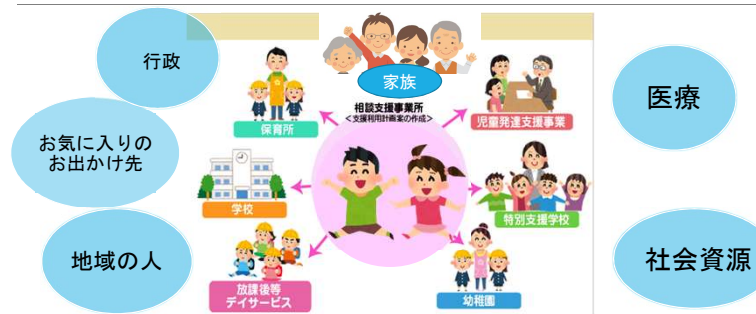
大切なことは・・・

- こどものありのままの姿の理解者でありつづけること
- こどもの目線で考えること
- こどもの特徴を知ること

安心感 と 安定感 を提供すること



みんなで育てよう





3 早期の気づきと発達支援



こどもの成長

こどもたちは、大人の援助や友達との関わりの中で、成功や失敗を重ねながらたくましく育っていきます



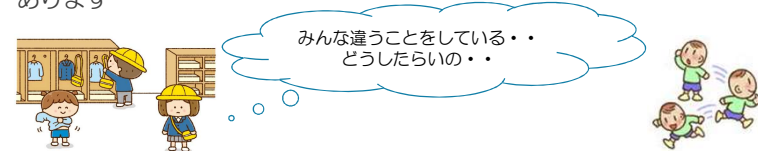
気づきの大切さ

本人は困っているのですが、集団の中では分かりにくかったり、成長の中でよく見られる行動と思われるかもしれません。



気づきの大切さ

- まわりの人が「困ったこども」は
本人は「困ってるこども」かもしれない
- 困っていることを上手に伝えることができず、誤解されてしまう場合があります



気づきの視点

- 大人が“子どもの困っているであろうこと”に気づくことが大切

- 大事なことは、
違いを知ること



困っている子の共通点

- ことばの有無と関係なく、コミュニケーションがうまくとれない
- 社会性（人との関わり）の育ちがゆっくりで、集団の中で浮いてしまったり、マイペースさが目立つ
- 想像力や人の気持ちを考えるのが苦手
- 生活習慣が身につけにくい

気づきのポイント

人との関わり

- ひとり遊びが多い、一方的でやりとりがしにくい
- おとなしすぎる、常に受動的
- 大人や年上の子、あるいは年下の子とは遊べるが同級生とは遊べない

コミュニケーション

- 話は上手で難しいことを知っているが、一方的に話すことが多い
- おしゃべりだが、ことばの指示が伝わりづらい
- 話を聞かなければならない場面で離席が多い、聞いていない



気づきのポイント

イマジネーション・想像性

- 相手にとって失礼なことや相手が傷つくことを言うてしまう
- 友だちがふざけてやっていることをとらえ違えて、いじめられたかと思ってしまう
- 集団で何かしている時にボーっとしていたり、ふらふらと歩いていたりする
- 急な予定の変更時に不安や混乱したようすがみられる
- 複数のお友だちで遊んでいると、うまくついていけなくなる



気づきのポイント

注意、集中力

- ひとつのことに没頭すると言葉かけがはいりづらくなる
- 落ち着きがない、集中が持続しない、ぼんやりしていることが多い
- 忘れ物が多い、毎日していることなのに支度や片づけができない

感覚

- ざわざわした音に敏感で耳をふさぐ、雷や大きな音が苦手
- 靴下をいつも脱いでしまう、同じ洋服でないとダメ、手をつなぎたがらない
- 極端な偏食がある
- 揺れているところを極端に怖がる、狭い空間を好む



気づきのポイント

運動

- 姿勢の保持が難しく、床に寝転がることも多い
- 極端に不器用、絵やひらがなを書くときに筆圧が弱い、食べこぼしが多い
- 運動の調整が苦手で乱暴に思われてしまう、大きすぎる声

学習

- 話が流暢で頭の回転が速いことに比べて、作業が極端に遅い
- 難しい漢字を読むことが出来る一方で、簡単なひらがなが書けない
- 図鑑や本を好んで読むが、作文を書くことは苦手



気づきのポイント

情緒、感情

- 極端な怖がり
- ささいなことでも注意されるとかっとなりやすい、思い通りにならないとパニックになる
- 一度感情が高まると、なかなか興奮がおさまらない



（政府広報オンライン 発達障害がいてなんたら 引用）



早期の気づきと発達支援の必要性

- 特性を理解し、対応すれば子どもの心を安定させ、その子が持っている力を伸ばすことができる
- 問題を複雑にする前に対応することができる
- 「自己肯定感」を持ち、安心して学び、育つことができる



「困ったことも、困っていることも」に気づけることが、
発達支援のスタート！



発達支援のポイント

～良い親子関係のために～



ほめることについて
かわり方について
こどもの行動が
よくなるためのポイント



子育てに対する考え方

- 周りから見て「困ったこども」
→ 決してわがままや育て方の失敗ではない
- 周囲の人の誤解や関わりの難しさが、本人の成長過程に大きく影響する
- まずはプラスの親子関係づくりから
 - 親が変われば、こどもが変わる
 - こどもが変われば、親もさらに変わる



ほめることの大切さ

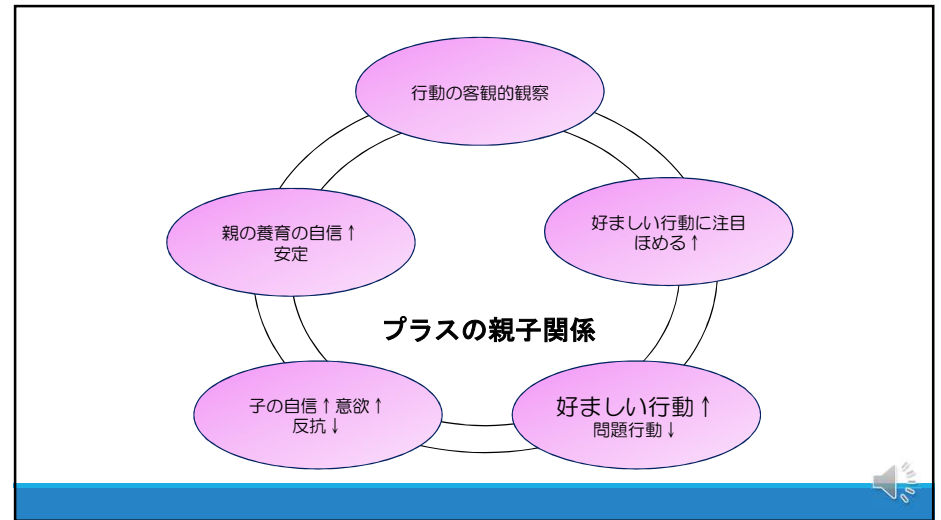
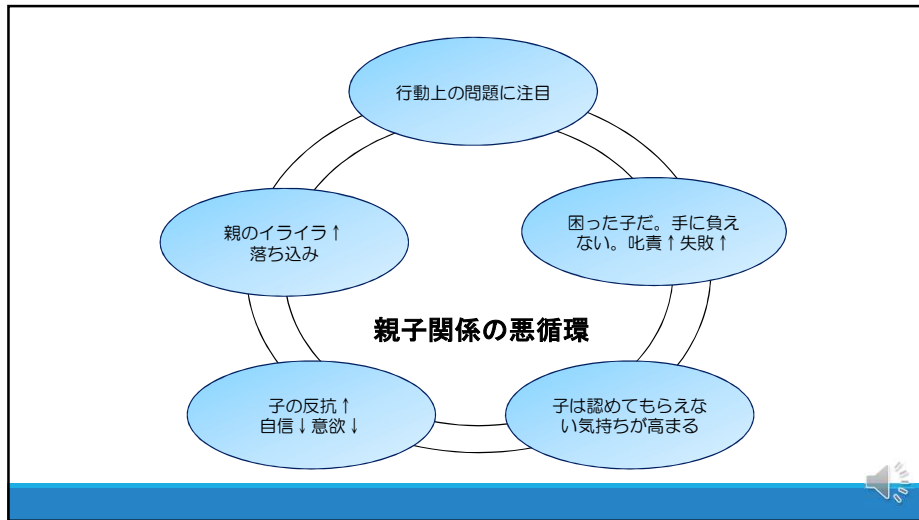
- こどもの良い行動を増やす
→ **肯定的な注目を与えることが効果的**
- 「いつも自分のことを認めてくれる、見てくれている」と信頼関係ができる
- 「自分はできるんだ、やれるんだ」と自信に繋がって自己肯定感が育つ



叱ること、罰を与えること

- 即効性はあるが、罰を繰り返すことで罰への耐性が次第に身についていく
- 叱る人がいなければ、好ましくない行動をする
- 注意を受けたり怒られたりすることよりも、反応してくれたことが嬉しくて繰り返す
- 相手に対して敵意や不快感、嫌悪感を次第に抱いていく





肯定的なかかわりをもつ

否定的な言葉かけを「肯定的」に

- 肯定的な言葉かけ
 - 「走ってはダメ！」→「歩こうね」
 - 「ちゃんとしなさい！」→「イスに座りましょう」

困った言動をよりよい言動に置き換える

- 「今よりも少しよい言動」を目標にする
- 言動が今よりも少しよい方向に進めば、定着を図るために、すかさず褒めましょう

※最善の言動だけを目標にする→✗

今より少しよい言動を目指す

言動の置き換えは、徐々に行うのがポイント

【例えば】

おもちゃを箱にかたづけよう促される → おもちゃを投げる

再度うながされる → 「バカ！」といいながら、箱に投げ入れる → 箱に入れることができたことをほめる

肯定的なかかわりをもつ

- 泣いたり、怒ったりしてる時
 - 冷静に客観的に見守る
 - 少しでも落ち着いてきた時
 - 「よく我慢できたね」
 - 「我慢してくれてありがとう」
 - 「えらかったね」など
- 当たり前なことからほめる
 - できて当たり前だからほめない、から脱却
 - 「頑張って座れているね」
 - 「最後まで絵本聞けてえらいね」など



具体的なかかわりをもつ

- 伝わりづらい言葉かけ
 - 「仲良く遊んで」「いい子にしてね」「もうちょっと小さい声でおしゃべりしようね」等
 - 「〇〇ちゃん」と〇〇して遊ぼうか
 - 「（見本を見せて）これぐらいの声でお話しようね」
- 具体的にほめる
 - 「おめでとうだね」「すごいね」「えらかったね」等
 - 「おはようって言えて、えらかったね」
 - 「お片づけしてくれて、ありがとう」

※ほめ言葉に行動を付け加えてほめる



かかわり方が整理できていないと

- 誤学習
 - 泣いたり怒ったりすれば、要求が叶う、回避できる、大人が関わってくれる等を学習してしまう
 - こどものいたずらに驚いたり、面白がってしまうと、それが楽しくて繰り返す
 - 周囲の関心を得るために、周りにとっては困った行動をとるようになる

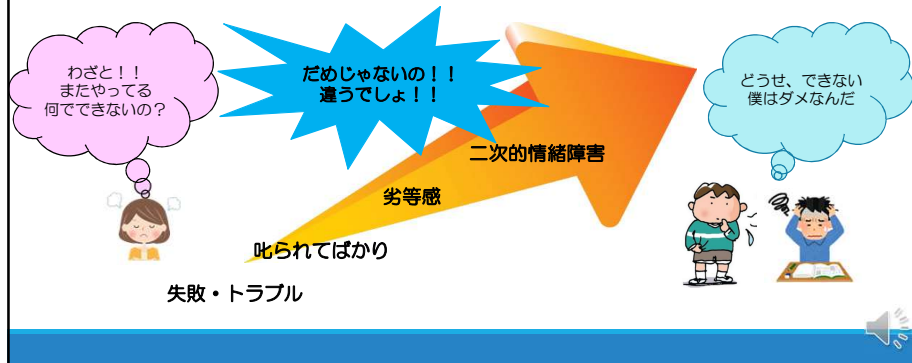


かかわり方が整理できていないと

- 感情＝行動
 - 感情の表現がいつまでも直接的な言動になる
 - イライラする＝人を叩く
 - 苦手な本を出される＝本を破る など
- 自尊心の低下
 - 失敗を積み重ねて自尊心（自己肯定感）が育ちにくい
 - 二次障がいの可能性
 - ひきこもり
 - 小児うつ など



叱られることが多い子どもたち



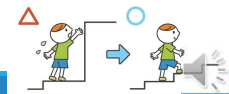
こどもの行動が良くなるためのポイント

- いきなり高望みはしない
- こどもの行動をよく観察する
- 達成感を味わう
- 成功して終わる
- こどもの特徴にあわせる
- スモールステップで取り組む
- 間違っても、頑張りを評価する



スモールステップで取り組む

- 練習はほどほどに、子どもが達成感を味わっているうちに切り上げるのがポイント
- 出来ること、出来そうなことから始めましょう
“難しそう”と思ったら最初から取り組もうとしなかったり、勝手に切り上げてしまうことが身についてしまうかも・・・
- 無理に取り組んで、こどもがぐずったり、暴れたりしてやめると、そうすることで報酬（回避できる、希望がかなう）を得るということを教えてしまいます



発達支援のポイント

～安心感と安定感の提供～

- こどもの目線で考える
- こどもの自立を見守る
おとなの役割

こどもの目線で考える

- こどもの感じ方、見え方、理解の仕方を知る
- 環境を見直す
 - 些細な刺激に影響を受けているかも
 - 環境に強い不快を感じているかも
 - 場所の意味づけが曖昧になっているかも
- 環境を調整する
 - 「今は何をするのか」「いつまでするのか」「終わったなら何をするのか」を明確に示す
 - 必要な情報に集中できる環境を作る

学校コワイ



ぶん／よつば もこ
え /かした あゆみ

大阪市教育委員会
第13回「はーと&はーと」
絵本原作コンクール
奨励賞 受賞作品

ぶん／よつば もこ
え /かした あゆみ

学校コワイ（一部抜粋）

・・・へんなかばんを買ってもらっても、何がおきなのか良くわからなかった。

小学校では、勉強の時間と休み時間がかわりばんこにくるって長い間知らなかった。

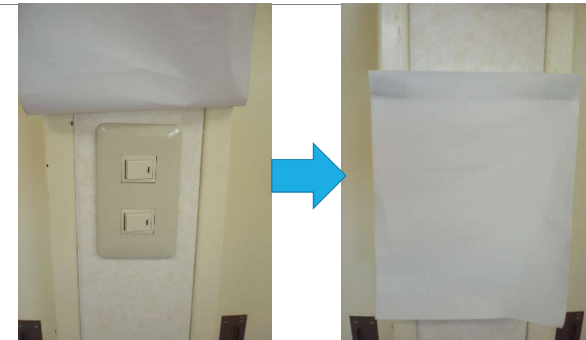
チャイムが合図になっていることも、ずっとずっと気づかなかったよ。

・・・わからなくて、みんなのまねをしていたけど、休み時間はだれのまねをしていいか、わからなかった。

「キョウカシヨ」が国語や算数の本のことだって知らなかった。

体育のとき いつもおろおろ こまっていた。毎回やることが違うんだもん。

お子さんの気になるものは・・・



おもちゃ棚



小学校の教室



ご自宅で活用されているスケジュール



すべきことを明確に★



幼稚園で活用されている衣類たたみの手順書



すべきことを明確に★



玄関に靴を置く場所（そろえて置く）



お道具箱の整理



箱・仕切り

写真



声の大きさ5段階表

こまのおおきさ			
レベル	じょうたい	こうどう	どんなとき？
5		さけび	
4		おおいこゑ	
3		はなす	
2		ささやく	
1		ささやく	

こまのおおきさ			
レベル	じょうたい	こうどう	どんなとき？
5		さけび	
4		おおいこゑ	
3		はなす	
2		ささやく	
1		ささやく	



その他のポイント

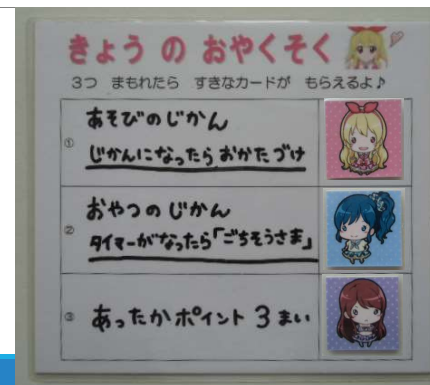
- 最も重要なところに注意が向くよう配慮する
 - 意図を明確かつ端的に伝える
 - 余計な刺激をコントロールする
 - 一度に伝える情報はひとつに
- よい言動が印象に残るようにする
 - よい言動を導くことができれば、必ず具体的にほめる
 - 当たり前のことをほめる習慣
 - トークン・エコノミー法を活用する



トークン・エコノミー法



トークン・エコノミー法



トークン・エコノミー法

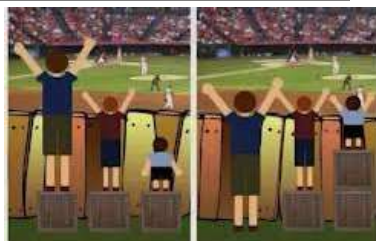


こどもの自立を見守る
おとなの役割



周囲のおとなの役割

- 安心できる場をつくる
- 育つ環境を整える
- 均しく教育の機会を提供する
- 社会的に自立していくことを目指す



主役 = こども

おとなは、主役を支える脇役！こどもは育つ、大人は育てられる！



まとめとして 「青空」が大切にしていること

- 「目的」と「手段」を点検
- 肯定的な声かけ、自己肯定感を育むかわり
- 安定しているときに、できるだけ多くの支援を行う
- 「困ったこども」＝「困っているこども」
- 「こどもの支援」＝「家族の支援」
- 「怒らないけど、譲らない」



さいごに

こどもの発達のペースは一人ひとりさまざまです

こどもの成長に正解や不正解はありません

一人ひとりの「その子らしさ」を見つけ、ご家族が楽しんで子育てできるように、お手伝いをさせていただくことができれば幸いです



おわり

ご視聴ありがとうございました。

- 次回の保護者研修は、5月20日です。
テーマ
「こどもの特性の理解（仮）」



- Youtubeで動画を配信します。
青空のHPの『お知らせ』から視聴をお願いいたします。

